

理系ありかも？ を、応援する奨学金

2026年度 山田進太郎 D&I 財団 STEM（理系）女子奨学助成金

返済不要の**10万円**

抽選制・500名

所得制限なし

成績証明不要

応募締切 ▶▶ 2026 9.30 水

2026年4月時点で、日本国内の高等学校または高等専門学校の1・2年生の方であればどなたでも応募可能。
給付内定後、期限までに「理系クラス」や「理系コース」を選択し確認書を送付いただけた方が奨学金の給付対象となります。
運営団体:公益財団法人 山田進太郎D&I財団 <https://shinfdn.org/>



要件として「理系クラス、コースへの在籍」であること。
(高校1年生は 今後 理系を 選択する 予定の生徒)

タップしてリンクへ

📱 スマホから10分で応募！ 応募書類の提出なし。

🔍 理系女子奨学金

迷っていても応募OK。 高校の文理選択でうけとれる10万円

2026年度 山田進太郎 D&I 財団 STEM(理系)女子奨学助成金

この奨学助成金の特徴

返済不要の10万円

所得制限なし

成績証明不要

抽選制[※]

高校または高専1・2年生
女子500人に給付

パソコン・塾代等に
使える！

※ご応募内容をもとに予備選考を行い、資格者多数の場合は抽選選考を行います。

奨学生の声



成績の伸び悩み、家族の反対等で
くじけそうな時、奨学金に選ばれたことが
自分の心の支えに。
Harunaさん

奨学金をいただけることが決まったからこそ覚悟が決まり、理系進学はおろか大学に行くことさえ反対していた父を説得することができました。将来はお世話になった恩師のように、数学を教える教員になりたいです。そして、苦手な科目があるだけで自分の進路をあきらめないでということ伝えたいし、地元の高校生の進路選択を応援したいです。



数学が苦手だったが、
「やりたい」を大切に進学先を選択。
大学の専門的な学びにワクワクしています。
Yuraさん

中高では数学が苦手で、自分が理系でやっていけるのか不安はありましたが、憧れていた医療系の仕事をしたいと思っていました。奨学金は塾代に充て、浮いたお金で2週間の海外留学へ挑戦し視野を広げることもできました。現在通っている大学では、教授とのお話も楽しく、専門的な学びが深まっていくことにワクワクしています。

保護者・教員の皆様へ

理系ありかも？を考え始めるきっかけとしての奨学金です

私たち山田進太郎D&I財団は、STEM(理系)のジェンダーギャップ解消を目的として2021年より奨学金を運営してきました。過去5年間で17,000人以上にご応募頂き、そのうち2,200人以上に学びや進路を深めるために奨学助成金を活用いただいています。応募にあたっては、文理選択を迷っている状態でも大丈夫です。少しでも、この奨学金をきっかけに「理系に行くとしたら？」という可能性を共に考え始めていただき、1人1人の進路選択を応援していただけたら嬉しいです。



YAMADA
SHINTARO
D&I
FOUNDATION

企画・運営:公益財団法人山田進太郎D&I財団

D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)の推進を通じて、誰もが能力を発揮し、活躍できる社会の実現を目指し、2021年7月にメルカリCEO山田進太郎が設立した公益財団法人です。女子学生向けの奨学助成金事業やSTEM(理系)関連イベントなどを展開し、彼女たちの成長と夢の実現を応援しています。

公益財団法人山田進太郎D&I財団

2026年度 STEM女子奨学助成金【高校1・2年生または高専1・2年生向け】

募集要項

(2027年度 高校新2・3年生または高専新2・3年生向け)

●**本奨学助成金の趣旨**

本奨学助成金はD&I(ダイバーシティ&インクルージョン※1)を推進する上で、理系進学を選択しづらい現状にある女子学生が理系キャリアを前向きに検討し、積極的に自己決定するための機運を創るための事業を行い、ジェンダー・人種・年齢・宗教などに関わらず、誰もが自身の能力を発揮できる社会の実現に寄与することを目的に創設されました。

STEM(科学・技術・工学・数学)分野でキャリアを歩むことに関心があり、大学進学に向けて理系のクラスやコースに在籍予定または在籍している女子学生への奨学助成金支給を通して、より理系分野を志望する女子学生を増やし、ひいては理系分野のジェンダー・ギャップの解消の実現を目指します。

※1 ダイバーシティ&インクルージョンとは、性別、年齢、国籍や居住地域などが異なる多様な人々に、それぞれの個性や能力に応じて活躍できる社会をつくっていこうという考え方を指します。

●**応募資格**

応募時点で日本国内の高等学校または高等専門学校に在籍し、以下の1～3の条件に当てはまる方

1.以下のいずれかの方

1-1. 2026年4月時点で高等学校の1,2年生で、STEM(理系)分野への大学進学等を考えている方

※STEM(理系)分野の大学を受験することについて、まだ決定しておらず迷っている方も応募可能です

1-2. 2026年4月時点で高等専門学校の1,2年生で、2027年度も高等専門学校に在籍予定の方

2.女性(性自認もしくは戸籍上の性別が女性)の方

3.過去に、本財団の奨学金・奨学助成金を受け取ったことのない方

●**給付条件**

応募資格を満たし、かつ、給付が内定された方の中で、2027年4月までに提出いただく必要書類にて「理系クラス」や「理系コース」を実際に選択したことの確認が取れた方が、奨学助成金の給付対象となります。学校に理系コース・理系クラスがない場合、理系に進学可能なカリキュラムを受講していることが確認できれば、給付対象となります。

●奨学助成金概要

①給付金額:10万円

・原則理系進学に資するものや学資に充てていただくことを想定しています。

②支給方法と時期:2027年3月～6月頃、指定の口座への振り込みを予定しています。

③採用人数:最大500名程度

④募集期間:2026年5月21日(木)～9月30日(水)12:00

⑤応募方法:申し込みフォームを入力(学校推薦は不要)

●選考方法

1. 財団事務局による予備選考

STEM(理系)分野に進むために奨学助成金を活用いただける方が抽選対象となるよう、申し込みフォームの情報をもとに、本財団にて作成した必要性指標(※2)による予備選考を行います。なお、予備選考の結果については非公開となります。

2. 1を経て、資格を有すると判断した方が多数の場合は抽選選考を行います。

※2 必要性指標とは、「STEM(理系)分野に進むために奨学助成金を活用いただける」ことの確認のために、下記のような観点から本財団にて作成したものです。

- ・希望されている学科や職業が、ジェンダーギャップが大きく女性活躍が望まれている分野かどうか
- ・社会的な困難や、経済的な困難の状況

●選考から給付決定までのスケジュール

2026年5月21日(木)～ 9月30日(水)12:00	【申し込み受付期間】 申し込みフォームを記入しご送付ください
2026年11月下旬	【選考結果のご連絡】 全ての皆様に選考結果をメールでご連絡します。なお、給付内定者の方には今後のスケジュールについてのご案内を添付してお送りします。 ※なお給付内定者の方で、文系コースへの変更等、申し込み時点で申請した内容とは異なる状況が発生した場合は、速やかに事務局までご連絡下さい。
2027年2月28日まで	【給付決定のための必要書類の提出】 可否判明後速やかに、給付内定者は必要書類である「進路選択確認書」を、教員または担当者の方に記入いただいたうえでご提出ください。2月28日までの提出が難しい方については、事情をお知らせいただければ期限を4月30日まで延長します。

	【口座情報登録】 再度、本人名義の口座情報等を登録いただくフォームをお送りしますのでご記入ください。
第一期: 2027年3月～4月頃 第二期: 2027年5月～6月	【奨学助成金を指定口座へ振り込み】 2月28日までに全ての手続を終えていただいた方には、3月～4月頃の振込を予定しています。 事情により3～4月に手続された方には、5～6月頃の振込を予定しています。
2027年6月中旬～7月頃 (予定)	【奨学生交流イベントの開催】
2028年4月30日まで	【奨学助成金使途の簡易報告書提出】 奨学助成金使途について、簡易な報告書の提出をお願いします。

●奨学生に用意されている機会

- STEM分野に関するイベントや情報配信、交流機会等を企画中です。

●その他支給条件等

①他の奨学金等との併用についての制限はありません。

②奨学助成金の使途について

本奨学助成金は、理系進学に資するものや学資に充てていただくことを想定しています。下記表の費目に該当しない使途については、財団事務局までご相談ください。

費目	具体例
学費、書籍費	学費(高等学校等就学支援金制度の制度適応の費用は対象外)、留学費用の一部、書籍・雑誌購入
プログラム参加費 や指導謝礼	サイエンスキャンプ、プログラミング教室、実験教室、STEM関連コンテスト等などの、STEM系プログラム参加費用や指導謝礼、塾費用
視察等の 交通費・宿泊費	上記プログラムやイベント、大学の研究室訪問やオープンキャンパス訪問、OB訪問、科学館などの視察等への、交通費、宿泊費 ※実費精算、宿泊費は上限を1万円とします。
施設使用料	会場費、入館料
備品・材料代	PC、タブレット、ソフトウェア、実験器具等の購入費

③原則、2026年12月1日～2028年3月31日に発生する費用に充てていただく助成金です。2028年4月末までの報告期限までに、使途の報告がない場合、返金を求める場合がございます。また、使途に関して追加で確認が必要になった場合は、資料の提出を求める場合がございますので、関係する領収書や請求書類は、お手元に必ず保管ください。

④負傷、疫病等で奨学助成金の使用が困難になったときや進路変更による辞退の申し出は、問い合わせフォームからご連絡をお願いします。

・問い合わせフォーム <https://shinfdn.org/contact>

また氏名・住所・電話番号・メールアドレスなどの重要事項に変更がある場合には、個人情報の変更依頼フォームからご連絡をお願いします。

・個人情報の変更依頼フォーム <https://form.run/@shinfdn-update-request>

⑤同一名義で複数回のご応募があった場合、重複申し込みとしてすべてのご応募が無効になる場合があります。お一人様1回のみご応募が可能ですので、ご注意ください。

⑥不正防止のため、当選後の氏名の変更は、実際に氏名が変更となり、その証明ができる場合を除き不可とします。その他不正が疑われる応募については、無効になる場合があります。